



発行者 楽しい株式会社
 住所 北九州市若松区向洋町10番1
 北九州エコタウン実証研究エリア内
 Tel 093-752-5300 fax 093-752-5303
 E-mail ceres@fun-c.jp URL http://www.fun-c.jp

ハチドリ通心(信)
 2010年4月号

【イベント終了後に活躍する ハチドリ達】

今時のイベントは 環境にも配慮しています



皆さんは、B-1グランプリをご存知ですか？
 B-1グランプリとは、B級ご当地グルメ（安くて美味しく地元の人に愛されている地域名物料理や郷土料理のこと）の日本一を決めようというのがB-1グランプリです。全国には、B級ご当地グルメで街おこしをしようと活動している団体が数多くあり、手を組み、お互いの活動を盛り上げる主旨で「愛Bリーグ」を結成しています。この愛Bリーグと地元実行委員会の主催により、平成18年より毎年開催されています。

平成20年11月には福岡県久留米市で第3回目が開催されました。久留米の焼鳥や北九州小倉の焼きうどん等も出店し、来場者20万3千人とおおいに賑わいました。その時にグランプリを獲得したのは神奈川県厚木市の厚木シロコロ・ホルモンでした。今年の第5回B-1グランプリは、その厚木市で9月の18日19日に開催されます。



B-1グランプリの投票は、来場客が料理を食べた後に使用後の箸で行います。割り箸1膳を2票とし、来場客1人につき2つの料理まで投票できます。投票された箸の重さを量り最も重かった料理（団体）がグランプリに輝きます。

🌱 お箸で繋がるエコロジー

今年のB-1グランプリでお使いいただく箸は、洞爺湖サミットでもお使いいただいたセレス安全な炭化箸です。有害な物質を一切使用していない安全な竹割り箸を、ひとてまかけて炭化処理した箸です。通常の箸と違う茶色なので、投票時の不正を防ぐこともできます。

箸で投票することにより、投票用紙の節約や使用済み箸の回収率アップにもなります。たった1膳の炭化箸が、全国から集まった美味しい料理を食する時に使い、投票権となり、投票後は竹炭へリサイクルされ、地球環境に配慮されます。



【過去に採用された主なイベント】

平成17年～21年（10月）	北九州エコ・ステージ
平成17年（9月～11月）	アイランド花どんたく
平成20年（4月～7月）	洞爺湖サミット
平成20年（11月）	B-1グランプリin久留米
平成19年～21年（9月）	サンセットライブ
平成20年・21年（11月）	九州大学学園祭
平成21年（11月）	久留米食の祭典九州B-1グランプリ
平成21年・22年（3月）	小倉BQ食KING 等



今回のハチドリは、熊本市内にある福祉施設「チャレンジめいとくの里」をご紹介致します。各イベントや飲食店でお使いいただいたセレス安全な竹箸は、使用後はゴミとして捨てるのではなく竹炭へとリサイクルされます。

2月23日にめいとくの里と当社の共催で竹炭焼き体験見学会を開催しました。

イベントや飲食店でセレスの箸をお使いいただいた後、洗淨した箸を福祉施設に送る



窯に入れやすいように箸を束ねていきます。



束ねた箸をまとめて、窯に入れ火をつけて炭にします。点火して、およそ24時間で窯を密閉し4日から5日冷まして、炭を取り出します。



竹炭の一部は、袋詰めにしてリサイクル運動に参加していただいた飲食店にお返しをしています。ほとんどは微生物を着床させて着床竹炭にし、生ゴミ処理機の中に投入されます。その後、発酵分解床を完熟させた堆肥となり、最後は土に戻ります。



このようにして使用後の箸はゴミとして焼却せず、農地に戻して炭素固定させます。

これからのセレス竹割り箸採用イベントのご案内

<第2回九州ご当地グルメコンテストin福岡> 4月17日～18日
 【会場】福岡市役所ふれあい広場・天神中央公園
 【主催】第2回九州ご当地グルメコンテストin福岡 実行委員会
 九州各県のご当地グルメが集い、NO1を競い合うことで、九州をもっと元気にするを目的としたイベントです。
<http://www.kyushu-gc.jp/>

<第3回神奈川フードバトルinあつぎ> 5月4日～5日
 【会場】神奈川県厚木市 厚木中央公園・厚木市役所西側駐車場
 【主催】神奈川フードバトルinあつぎ 実行委員会
 安心で活気のある厚木の発展をめざし、食文化を通じてまちづくりを推進するために開催します。
http://blogs.yahoo.co.jp/food_in_atsugi

<第5回B-1グランプリin厚木> 9月18日～19日
 【会場】神奈川県厚木市厚木中央公園・厚木市役所西側駐車場
 【主催】B-1グランプリin厚木実行委員会事務局
<http://b-1gp.jp/>

主要参考文献 B-1グランプリホームページ

*ハチドリ通心は楽しい株式会社のホームページでご覧いただけます。

URL : www.fun-c.jp/ をご覧ください。 (竹下・塚崎が担当しました。)